

私学ぐんま

36号
2025



メイク実習（学校法人有坂中央学園 TBM高崎ビューティモード専門学校）

目次

●理事長ご挨拶.....	2	●令和7年度事業計画.....	3
群馬県私学振興会 理事長 野口 秀樹		●特集「地域との連携について」	4～5
●着任のごあいさつ.....	2	●令和7年度私学団体事業計画.....	6～7
群馬県生活こども部長 富澤 恵子		●表彰受賞者.....	8
群馬県生活こども部 私学・青少年課長 川田 純子		●県人事異動.....	8
●役員名簿.....	2	●コラム.....	8
		●編集後記.....	8

理事長ご挨拶



公益財団法人群馬県私学振興会 理事長 野口 秀 樹

少子化に伴い、各学種ともに学校運営の厳しい時代を迎える中、気持ちも新たに新年度がスタートしました。

教職員に目を向けてみますと、教員のなり手不足、採用、確保が大きな課題となっております。それぞれの学校が、教職員の処遇改善や働きやすい職場環境づくりに、一生懸命に取り組んでいます。また、高齢者雇用安定法の改正により、高齢者の雇用確保が義務化されたことで、若手と、ベテランが力を合わせて活躍してくれています。

私学振興会においても、私学教育の振興と円滑な学校運営に寄与できるよう、国や群馬県のご指導のもと、役職員が一致協力して参りますので、皆様方のご支援とご協力をよろしくお願いいたします。

着任のごあいさつ



群馬県生活こども部長 富澤 恵子

本年4月1日付けで生活こども部長に着任いたしました富澤恵子でございます。一昨年の私学・子育て支援課長在任時に、皆様からいただいた御指導、御協力につきまして、改めてお礼申し上げます。

近年、私立学校をはじめとする教育を取り巻く環境は、少子化の影響やデジタル化等により大きく変化しています。このような中、各私立学校がそれぞれの建学の精神に基づき、時代のニーズに合わせた特色ある教育活動の展開、人材育成に日々努力されていることは、極めて心強いことであり深く敬意を表します。

各学校が新しい取組を進めていくためには、学校の安定した運営が必要であり、私学振興会の果たす役割はますます重要になっていくと考えます。

私学振興会の皆様には、今後とも本県の私立学校振興及び地域における教育・文化の向上に御尽力を賜りますようお願い申し上げます。着任のあいさつとさせていただきます。どうぞよろしくお願いいたします。

着任のごあいさつ



群馬県生活こども部私学・青少年課長 川田 純子

本年4月1日付けで私学・青少年課長に着任いたしました川田純子でございます。群馬県の未来を担う子どもたちを育む私学教育に携われることに、大きな喜びを感じております。

それぞれの私立学校では建学の精神に基づき特色ある教育を行われており、また、教育環境の充実への取組や、園児・児童・生徒のため日々情熱をもって臨まれている関係者の皆様に深く感謝申し上げます。

子どもたちを取り巻く社会環境が急速に変化していく中で、時代のニーズに合わせた人材育成を図っていくためには、私学教育の充実と振興の担い手である私学振興会の存在はますます重要になっていくと考えます。県といたしましても、子どもたちが充実した学校生活を送ることができるよう、私立学校

教育の充実・発展に向け今後も支援に努めて参ります。

結びに、貴会と会員の皆様のますますの御発展と御健勝を御祈念申し上げ、着任のあいさつとさせていただきます。

公益財団法人群馬県私学振興会 役員名簿

【令和7年6月12日就任】

役職名	氏 名	学校法人等役職名
理 事 長	野 口 秀 樹	明照学園理事長
副理事長	須 藤 賢 一	高崎健康福祉大学理事長
//	知 久 賢 治	すぎの子幼稚園園長
//	小 倉 基 宏	小倉学園理事長
理 事	鈴 木 利 定	昌賢学園理事長
//	澁 谷 朋 子	学文館学園長
//	中 島 高 久	明和県立高等学校校長
//	大 川 義	共愛学園小学校校長
//	蜂 須 賀 和 夫	国分寺学園理事長
//	榎 渕 洋 介	榎渕学園理事長
//	須 田 征 洋	のびのびこども園園長
//	佐 俣 俊 彦	東日本製菓技術専門学校校長
//	中 島 慎太郎	有坂中央学園理事長
常務理事	武 藤 勉	群馬県私学振興会事務局長
監 事	守 山 俊 尚	いずみ幼稚園園長
//	星 野 貴	HAC国際学園会長理事
//	高 村 利 久	おりひめ法律事務所

役職名	氏 名	学校法人等役職名
評 議 員	中 村 義 寛	群馬育英学園理事長
//	跡 部 洋 一	共愛学園理事長
//	築 雅 之	高崎商科大学学長
//	飽 田 哲 也	共愛学園中学校・高等学校校長
//	加 藤 陽 彦	高崎健康福祉大学高崎高等学校校長
//	吉 田 明 稔	関東学園大学附属高等学校校長
//	関 口 智 行	山王幼稚園園長
//	吉 田 和 人	いそべこども園園長
//	今 井 啓 太	いまい学園理事長
//	茂 木 直	こひつじ幼稚園園長
//	山 田 章 善	門屋学園理事長
//	古 堀 照 久	大原ビジネス公務員専門学校高崎校長
//	佐 藤 律 夫	藤仁館学園理事長
//	武 井 宣 之	東日本栄養医療専門学校校長
//	五十部 昌 克	有坂中央学園執行役員教育本部長

令和7年度 事業計画

◆施設・設備整備資金融資あっせん事業

資金内容	校舎及び附帯施設の整備事業 校具・教具等設備の整備事業 校地の取得及び造成（利子補給対象外） 本会が特に必要と認めた事業				融資金額	2,000万円（特例：4,000万円）
					融資期間	6年以内（融資年度は据置）
					融資利率	1.35% 振興会より1.00%の利子補給あり。なお、土地については利子補給がないため2.35%
申し込み	受付時期	5月上旬	8月上旬	11月上旬	返済方法	元金均等10回償還（3月と9月）
	あっせん時期	7月上旬	10月上旬	12月中旬	取扱機関	群馬銀行本支店

◆経営資金貸付事業

資金内容	学校の運営に必要な施設整備資金以外の資金	融資金額	400万円（貸付限度額）
申し込み	毎月15日までに申込書提出	融資期間	1年以内
返済方法	期限一括返済	融資利率	0.30%
取扱機関	群馬県私学振興会		

◆広報事業

会報発行	「私学ぐんま」私学が行っている諸事業を周知し、理解を深めるため会報を発行します。		
発行予定	6月・12月	配布先	群馬県内私学教職員等
新聞掲載	「群馬の私学」群馬県の私学を県民の方々に広くアピールするため新聞に掲載します。		
掲載予定	8月		

◆私立小・中・高等学校中堅教員研修（実施 群馬県私立小・中・高等学校協会）

開催日	8月4日・5日	対象者	小学校・中学校・高等学校中堅教員
中堅教員としての心構え・在り方等について理解を深めるとともに、中堅教員として求められる使命感の高揚並びに資質向上を図るため研修します。			

◆教職員海外研修

開催日	10月20日～23日	対象者	教職員
諸外国の教育の実情を理解し研究・研修を持続することにより、本県私学教育の充実と県民の教育文化の向上に寄与するために研修します。			

◆学校法人会計基準研修（共催 群馬県・日本公認会計士協会群馬県会）

開催日	11月予定	対象者	会計事務担当者・責任者
会計事務担当者等が学校法人会計基準に対する理解を深めることにより、学校経営の合理化・適正化を図るため研修します。			

◆群私幼教職員研修会（実施 群馬県私立幼稚園・認定こども園協会）

開催日	12月～1月	対象者	幼稚園教諭・保育教諭
全教職員が一堂に会し、組織的に「幼児教育の本質」を学び合い、保育技術を磨き合うため研修します。			

◆私学振興講演会

開催日	8月28日・1月予定	対象者	会員・一般
私学振興に関する情報提供を行うことにより、私立学校教育の充実及び振興を図り、教育文化の高揚に資することを目的に研修します。			

◆私学経営研究会

開催日	適時	対象者	会員
私立学校が直面する諸課題について理解を深めるとともに、学種を超えて情報・意見交換を行い、広い視野をもった私学経営者の育成を目的に研修します。			

◆群専各連教職員研修（実施 群馬県専修学校各種学校連合会）

開催日	3月予定	対象者	教職員
専修学校、各種学校で実施する職業実践教育に携わる教職員の資質能力の向上を図るための研修等の事業に対し、補助金を交付します。			

◆私立大学スポーツ大会（実施 群馬県私立大学協会）

開催日	10月4日・5日	対象者	群馬県私立大学生
群馬県私立大学協会と共催し、スポーツ大会の補助金を交付します。			

◆私立高等学校生徒指導連絡会議（共催 群馬県・群馬県私立小・中・高等学校協会）

開催日	未定	対象者	高等学校生徒指導担当教諭
生徒指導上の諸問題について、現況の把握・情報交換及び研究協議等を行い、私立高等学校の生徒指導担当教諭の指導力の向上を図るため研修します。			

地域との連携について

上武大学 理事長 瀧谷 正志



地域連携の活動はすっかり馴染み深いものとなり、今では教育機関の役割の一つとして定着した感があります。上武大学も、県内の市町村、高校、商工会、あるいはスポーツ団体等と複数の連携協定を結び、さまざまな形で地域貢献に取り組んでおります。皆様におかれては公開講座、各種イベントの運営補助など、本学の地域での活動を実際に目にしていただく機会も度々あるのではないかと存じます。

上武大学の学則第1条第1項には「本学は…地域社会の文化の向上と産業経済の発展に寄与することを目的とする」とあります。地域連携という言葉が一般的になるはるか以前から、上武大学は地域への貢献を大きな目的の一つとして参りました。

一連の地域連携の取り組みの中でも大きな成果を得ているのが「絵手紙」を通じた活動です。上武大学は、2009年4月に大学として日本で初めて授業に絵手紙を取り入れて以来、学内外で継続して絵手紙の普及活動を行って参りま

した。中でも絵手紙公開講座では例年400名ほどの方が絵手紙を学び、楽しんでおります。これらの取り組みが「地域社会の文化の向上」に資するものであればと願っております。

蓄積された人的資本、知的資本を地域に還元することは、教育機関としての社会的責務であることを実感しております。地域の皆様、また各学校関係者の皆様とともに、今後も歩みを進めていきたいと考えております。



特
地域
連携に

地域との連携について

学校法人榎本学園 なのかいちこども園 理事長・園長 榎本 美佳



本園では、『富岡市の自然環境を活かした保育』、『地域の未就園児やその保護者・年配者等との交流』、『地域で行われる行事参加』を主とする地域との連携や交流を行っています。地域にある自然、人、行事や施設などの資源を活用し、子どもたちが豊かな生活体験を得られることを目的として、ひとつの行事として計画することもあります。園周辺をお散歩するだけでも沢山の機会をいただいております。歩きながら出会う近隣の方々と言葉を交わすことはもちろん、お散歩コースにある交番に立ち寄り、パトカーを見せていただいて、後日お礼を伝えに行ったり、小学校の校庭に立ち寄り体育の見学をさせていただくこともあります。地域で行われる文化祭に毎年園児の作品を出品することで、子どもたちが保護者と共に地域行事に足を運ぶこともできます。園内だけでは得ることが出来ないチャンスを生かし、自分たちが住む地域に親しみを感じてほしいと思います。また、地域で活動しているサークルの方々

を園にお招きしてのウクレレやハーモニカの演奏会、高校生や中学生のボランティア活動、小学校との連携会議など他団体との連携や、地域の親子が利用する子育て支援活動としての園庭・園舎開放も行っております。地域との繋がりは、子どもたちだけでなく職員や保護者、地域全体にとって『多様な人との関わりを大切にする』という大きな意味を持つと考え、今後もしっかり努めてまいります。



NOMURA 野村證券

三菱UFJモルガン・スタンレー証券

地域との連携

東京農業大学第二高等学校・中部部 校長 加藤 秀隆



学校は、知識や技能の習得に加え、そこで学ぶ学生や生徒・児童の人格形成に大きな役割を担っています。多くの学校が教育の中心に「人間形成」を掲げており、社会で有用とされる人材を育成することに力を注いでいます。この先の社会を形成し、発展させるのは、紛れもなく目の前にいる学生・生徒・児童であり、その意味では教育が社会を作ると言っても過言ではありません。

授業やクラブ活動、あるいは学校行事などを通じて、生徒の「協働する力」や「課題を発見する力」、「粘り強く取り組む力」など、いわゆる非認知能力が育っていきませんが、地域社会とのかかわりの中で得られる経験は、生徒にとって学校の枠を超えた豊かで実践的な学びとなります。本校では、地域のお祭りなどの手伝いや公園の清掃などのボランティアに多くの生徒が参加しています。また、学年全体で行う地元の企業経営者や行政関係者との課題発見学習では、課題解決策を共に考える過程で多くの気づきを獲得します。今年3月には学校

周辺の里山を再生するプロジェクトとして、地域の方々と山桜の植樹を行いました。さらに、吹奏楽部は年間を通じて県や市のイベントの補助、地元企業や福祉施設などのイベントへの参加、小・中学生との合同練習など様々な活動を通じて、多くの方々との温かい交流の機会をいただいております。

地域との連携は、生徒の地域に対する愛着を醸成するだけでなく、社会の一員としての自覚を促し、社会課題と向き合うきっかけ作りとして重要な意味を持ち、生徒の人間形成に大きく役立っていると実感しています。また、これらの活動が地域の活性化のお役に立てているとすれば、さらに幸せなことであると思います。



集
との
ついて

地域との連携について

群馬県美容専門学校 校長 町田 仁一



職業人として社会の中で生活をしていく上で、地域との連携は欠かせないものです。自分の仕事が地域の中でどんな役割を果たしているのか、また地域からどんな生きがいをもたらしているのか、学生のうちに体験しておくことは重要だと考えています。

昨年は、前橋市の「レインボーパレード」というイベントの中で、高齢者にヘアメイクを施し、街中で撮影会をし、後日市内のカフェで写真展示をする企画にボランティアとして参加しました。いつもはノーメイクで生活している高齢者が、メイクを施していくうちに、どんどんと元気になり、明るくなっていく様子を体験し、美容の持つ力を感じたようでした。

更に、太田市総合体育(オープンハウスアリーナ)の竣工式典の中で、230名のダンサーによるダンスパフォーマンスがありました。キッズからプロのダンサーまでのヘアメイクを本校の学生たちが施しました。時間内にこれだけの

大人数のヘアメイクは初めてでしたが、自分の目指す仕事の臨場感を肌で感じたと思います。

他にも、県民ホールで行われたイベントのヘアメイクや、ザスパのサポーターへのボディペイントや、様々な方面からお声がけをいただき、それに協力しています。まさに地域に支えられ、そして地域に貢献していく体験ができていることに感謝しています。



MIZUHO みずほ証券

大和証券
Daiwa Securities

令和7年度 私学団体事業計画

【群馬県私立大学協会】

事業名		実施年月日	実施内容
総 会	群馬県私立大学協会総会	4月	令和7年度事業計画等
	代表者会議	2月	令和8年度事業計画等
	学長協議会・広報担当者的会議	未定	未定
大 会	私立大学スポーツ大会	10月4・5日	
広 報	PRコマーシャルの放映	6月から8月	群馬テレビ
	学生募集広告等	5月下旬・10月中旬(予)	上毛新聞

【群馬県私立幼稚園・認定こども園協会】

No.	開催事業	実施日	会場	主催	備考
1	新規採用教員研修会①	7.4.1(火)～8(火)	-----	群私幼(県補助事業)	WEB研修
2	群私幼定時総会	7.5.9(金) 午後より	ホテルラシーネ新前橋	群私幼	
3	新規採用教員研修会②	7.5.23(金)	-----	群馬県、県教委	公私合同・WEB研修
4	群私幼PTA連合会 通常総会	7.6.6(金)	群馬県公社総合ビル	群私幼・PTA連合会	
5	主任研修会	7.6.13(金) 午後より	群馬県公社総合ビル	群私幼	
6	新規採用教員研修会③	7.6.17(火)	群馬県公社総合ビル	群私幼(県補助事業)	
7	設置者・園長研修会①	7.6.26(木) 午後より	群馬県公社総合ビル	群私幼	
8	新規採用教員研修会④	7.7.4(金)	-----	群馬県、県教委	公私合同・WEB研修
9	園児送迎用バス運転手講習会	7.7.25(金) 午後より	赤城自動車教習所	群私幼	
10	新規採用教員研修会⑤	7.7.28(月)・29(火)	前橋市赤城青少年自然の家	群私幼(県委託事業)	1泊2日
11	夏季研修会(中級講座)	7.7.31(木)・8.1(金)	伊香保 ホテル天坊	群私幼	
12	夏季研修会(初級講座)	7.8.7(木)・8.8(金)	境総合文化センター	群私幼	
13	新規採用教員研修会⑥	7.8.21(木)	群馬県公社総合ビル	群馬県(県委託事業)	日帰り：公私合同
14	夏季研修会(上級講座)	7.8.22(金)	伊香保 ホテル天坊	群私幼	
15	新規採用教員研修会⑦	7.10.31(金)	(認)太田いずみ幼稚園	群馬県(県委託事業)	公開保育
16	設置者・園長研修会②	7.11.18(火)・19(水) 午後より	伊香保 ホテル木暮	群私幼	1泊2日
17	群私幼指定園 公開保育	7.11.20(木)	三山幼稚園	群私幼	委嘱
18	新規採用教員研修会⑧	8.1.21(水)	-----	群馬県、県教委	公私合同・WEB研修
19	群私幼研修大会	1月下旬	未定	群私幼	
20	設置者・園長研修会③・臨時総会	8.2.18(水) 午後より	群馬県公社総合ビル	群私幼	

※この日程は変更される場合がありますので、あらかじめご了承ください。

令和7年4月30日現在

【群馬県私立小・中・高等学校協会】

事業名		実施年日	会場等
総 会	群馬県私立小・中・高等学校協会総会・定例会	5月15日～16日	伊香保「塚越屋七兵衛」
		3月6日	桐生第一高等学校
定 例 会	7月定例会	7月7日	ホテルラシーネ新前橋
	9月定例会	9月5日	樹徳高等学校
	11月定例会	11月7日	共愛学園中学校・高等学校
	1月定例会	1月15日	明和県央高等学校
会 議	私立高等学校生徒指導連絡会議	実施予定	県庁会議室
	県中学校長会進路指導部との連絡協議会	7月3日	群馬県生涯学習センター
研 修	私立学校初任者研修北関東地区研修会	6月19日～20日	ホテルラシーネ新前橋
	中堅教員研修	8月4日～5日	群馬建設会館
	教科研修	9月9日	関東学園大学附属高等学校（数学）
		10月22日	前橋育英高等学校（理科）
	管理職等研修	10月予定	
	教務担当者講習会	11月予定	群馬県公社総合ビル
保 護 者 会	群馬県私立小・中・高等学校保護者会連合会総会	5月30日	ホテルラシーネ新前橋
	群馬県私立小・中・高等学校保護者会連合会 理事会・学校見学会	10月9日	桐生第一高等学校
		2月6日	常磐高等学校

【群馬県専修学校各種学校連合会】

事業名		日程	事業の内容
諸 会 議	定時総会	6月16日	令和6年度事業報告・収支報告 令和7年度事業計画・収支予算
	理事会・正副会長会議	5月20日	決算理事会
		2月下旬	予算理事会・正副会長会議
		随時	当面の案件協議
	会計監査	4月21日	令和6年度分会計監査
	各種委員会	随時	当面の案件協議
	服飾教育顕彰先行委員会	9月	服飾顕彰者の選考・推薦
研 修 事 業	教員研修	隔年	今回はR7年度に実施
	設置者研修	1月27日	設置者・校長向け日帰り研修と親睦会の実施
	教職員研修	3月下旬	会員校の教職員・経営者向け研修
	部会活動	4月15日	役員改選の為の分科別部会
		随時	研修等
	北関東信越ブロック大会	8月21日	第55回北関東信越ブロック大会 担当：長野県
	ブロック会議	11月予定	正副会長・事務局長会議 担当：栃木県
広 報 事 業	Web広告	6～8月	生徒募集web広告
	新聞広告	8月	「群馬の私学」掲載協力(上毛新聞)
	ホームページリニューアル	随時	令和7年度会員校情報、連合会事業紹介等
検定及び認定事業	技術認定	1・2月	和裁・洋裁技術認定試験及び認定
	教員資格認定	随時	群馬県各種学校(服飾)教員資格認定
教員認定事業	教員認定事業 フォローアップ研修	8月7日	前年度教員認定講習で認定を受けた教員を対象にしたフォローアップ研修
その他の活動	表彰事業	1月～2月	群専各連連合会長表彰 職業教育・キャリア教育財団表彰

表彰受賞者 受賞おめでとうございます

瑞宝単光章

新藤みどり（白ゆり学園・白ゆりこども園 理事長・園長）

群馬県総合表彰

加藤 陽彦（高崎健康福祉大学高崎高等学校 校長）

守山 俊尚（いずみ幼稚園 園長）

永年勤続者顕彰

熊田 俊道（明星幼稚園 園長）

柴崎 公美（ポケット幼稚園 教諭）

新井 孝（中央情報経理専門学校 教務部主任）

塚本 篤（中央医療歯科専門学校 副校長）

五十部昌克（中央カレッジグループ本部 執行役員教育本部長）

五十嵐康之（東日本調理師専門学校 教員）

お詫び

令和6年12月発行の広報紙「私学ぐんま35号・永年勤続者顕彰」に誤りがございました。

お詫びして訂正いたします。

正 布施川史子（共愛学園高等学校 教諭）

誤 布瀬川史子（共愛学園高等学校 教諭）

県人事異動

長い間ありがとうございました。

よろしくお願いします。

【転出】

課 長 太田 真美（地域創生部スポーツ局 湯けむり
国スポ・全スポぐんま準備課）

副主幹 女屋 亮太（総務部総務課）

主 事 櫻井 香織（中部環境事務所）

主 事 深澤 郁哉（知事戦略部秘書課）

【転入】

川田 純子（課長）

岡部 真也（副主幹）

山田 知希（主任）

岩倉 彩果（主事）

ショート
コラム

大阪万博

EXPO

今年は暑くなるのが早く、5月から猛暑日となる地点もあり、年々春が短くなっていると感じております。

さて、大阪万博が4月から開催されておりますが、1970年に開催された万博以来55年ぶり2度目の大阪での開催となります。

パビリオン建設の遅れなど開催前には何かとニュースになることが多かったですが、約160の国や地域が集結し、世界の最先端技術・文化を体験できる万博は異文化理解や未来を知る滅多にない機会となると思います。

次世代を担うこどもや若者に触れて欲しいと思う一方、私達大人にとっても良い経験・新しいアイデアの元になるかもしれませんので、チャンスがあれば夏休みなどを利用して見学してみたいと思います。

（小倉 基宏）

編集 後記

梅雨の訪れとともに、季節は少しずつ夏へと歩みを進めてまいります。雨に濡れた紫陽花が街を彩り、ふと足を止めて見入ることもあることでしょう。そのような時こそ、少し立ち止まって紫陽花を通して自らの心を整える時間も大切にしていきたいものです。四季の変化が我々に与える恵みは多々ありますが、ふと自分を見つめ直す時間を与えてくれるのも恵みの一つではないでしょうか。

気温や湿度の変化で体調を崩しやすい時期でもあります。どうかご自愛ください。

（鈴木 利定）

公益財団法人 群馬県私学振興会

理事長 野口秀樹

広報委員会

鈴木利定・中島高久・蜂須賀和夫・小倉基宏

〒371-0854

前橋市大渡町1丁目10番7号

群馬県公社総合ビル6階 私学センター内

TEL 027(255)6851（振興事業）

027(280)6207（退職事業）

FAX 027(280)6208

URL

<http://www.shigaku-gunma.or.jp>

令和7年6月発行

